

第 18 期 決 算 公 告

令和元年6月17日

高松市屋島西町1850-1
株式会社よんでんメディアワークス
代表取締役 中川政彦

貸 借 対 照 表

(平成31年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	272,115	流 動 負 債	24,529
現金及び預金	30,054	未払金	4,762
売掛金	31,234	未払費用	7,496
商品	16	未払法人税等	3,267
原材料	116	未払事業税等	1,097
未成業務支出金	555	未払消費税等	2,433
預け金	210,000	前受金	4,628
未収入金	128	預り金	842
前払費用	34		
立替金	158	固 定 負 債	7,140
貸倒引当金	△183	退職給付引当金	7,140
		負 債 合 計	31,669
		純 資 産 の 部	
固 定 資 産	13,072	株主資本	253,517
有形固定資産	2,926	資 本 金	20,000
建物附属設備	216	利益剰余金	233,517
構築物	285	利益準備金	5,000
車両運搬具	2,182	その他利益剰余金	228,517
工具器具及び備品	242	繰越利益剰余金	228,517
無形固定資産	66	(うち当期純利益)	(20,316)
電話加入権	66		
投資その他の資産	10,079	純 資 産 合 計	253,517
出資金	10	負 債 及 び 純 資 産 合 計	285,187
リサイクル預託金	25		
繰延税金資産	5,367		
保険積立金	4,676		
資 産 合 計	285,187		

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

平成30年 4月 1日から

平成31年 3月31日まで

1. 重要な会計方針に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

- ・ 棚卸資産（商品、原材料） ———— 最終仕入原価法による原価法
- ・ 未成業務支出金 ————— 個別法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・ 有形固定資産 ———— 定率法
- ・ 無形固定資産 ———— 定額法

(3) 引当金の計上基準

- ① 貸倒引当金 ———— 金銭債権の貸倒れによる損失に備えるため、期末金銭債権に対し、税法基準による限度額を回収不能見込額として計上している。
- ② 退職給付引当金 ———— 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき計上している。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法 ———— 税抜方式

2. 表示方法の変更に関する注記

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）を当事業年度より適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更している。